

393) 雪あかり^{たそがれ}黄昏て

雪あかり^{たそがれ}黄昏て
思い出は遠い空
逢えなくて哀しくて
叶わぬ想い心かすめる
あこのろの君に逢いたい

雪あかり^{たそがれ}黄昏て
すぎし日が目を覚ます
すれ違う人影に
君の面影^{おもかげ}重ね合わせた
まなざし^{まなざ}はもう帰らない

雪あかり^{たそがれ}黄昏て
足跡を^{さかのぼ} 遡る
と^とき^きはゆき人は去り
心静かに涙がにじむ
夢は消えすべて^{はかな}儚なし

雪あかり^{たそがれ}黄昏て
あの日々は夢の中
人はみな若き日を
と^とき^きの彼方に置き去りにして
倖せに今日を生きてる